

## 乳幼児健康診査事業における疾病スクリーニングに対する医療経済学的検討

あいち小児保健医療総合センター（以下「当センター」とする。）では、職員が実施する研究について「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2017年改訂版）」に基づいて実施しています。

当センターの倫理規定に則り、下記の情報を公開します。

### 1. 研究の対象

厚生労働省保健局に対して、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）の第三者提供（特別抽出）を申請し、承認後に得られるレセプト情報等の情報を対象とする研究です。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

本研究の目的は、乳幼児健康診査（以下、「健診」とする）事業による乳児股関節脱臼のスクリーニングの医療経済学的検討を行うことです。乳児股関節脱臼は、通常3～4か月児健診で発見することが適切とされていますが、3～4か月児健診以降に症状が出てから発見・治療されるケースも認められます。この両者を医療経済学的な側面から比較・検討し、乳幼児健診事業の有効性を検証するものです。2019年1月～2020年3月に実施します。

### 3. 研究に用いる情報の種類

連結不可能匿名化データを対象とする研究です。個人を特定する情報は対象ではありません。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

あいち小児保健医療総合センター

部署名 保健センター保健室 担当者名 山崎 嘉久

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500（代表）FAX 0562-43-0504

研究責任者：あいち小児保健医療総合センター保健センター長 山崎 嘉久

公開日 2018年（月）18日